

アドミッションポリシー（入学者受入方針）

- 1) 歯科医学の進展と人類の健康・医療・福祉の向上に強い意欲を持つ者
- 2) 生命歯学に関する基盤研究および先進的研究に取り組む強い意欲と能力を持つ者
- 3) 高度な生命科学者、優れた教育者、専門的な臨床医として、国際的および学際的視点に立脚し、生命歯学に関する豊かな学識と先端的な技術を身につけようという強い意欲と能力を持つ者

カリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）

本学大学院新潟生命歯学研究科は、教育目標達成のために、それぞれに6専攻主科目からなる基礎科学系専攻、応用科学系専攻および臨床科学系専攻を置いている。専攻主科目に係わらず、全員が高度な研究実施と論文作成のための基本的な考え方および基礎的知識・手技を習得する共通授業を設けている。また、研究レベル、先端的内容を盛り込んだ臨床症例から、近い将来における臨床のあり方を学ぶ共通授業も設けてある。なお、専攻主科目ごとに選択可能な科目を決めているが、状況に応じた柔軟性を確保するために、選択科目は全ての科目から選択可能とし、生命歯学に関する広範囲な知識を自力的に学習できるようにしている。

ディプロマポリシー（学位授与に関する方針）

本学大学院新潟生命歯学研究科に必要な年限在学して所定の単位を修得し、必要な研究指導を受けた上、その成果を学位論文としてとりまとめ、学位論文の審査及び最終試験に合格した次の者に博士（歯学）の学位を授与する。

- 1) 専攻分野に新しい知見を与え、国際誌あるいは専門学術雑誌に掲載されるような成果をあげることにより、歯科医学の進展に寄与したと認められる者
- 2) 高度な生命科学者、優れた教育者、あるいは専門的な臨床医となるにふさわしい、生命歯学に関する豊かな学識と先端的な技術を身につけたと認められる者

5) 出願資格

大学において歯学または医学の課程を卒業した者および平成29年3月卒業見込みの者（ただし、医学の課程を卒業した者は、専攻主科目の一部に出願ができないので、事前に確認すること。）

外国において学校教育における18年の課程を修了し、前号に規定する者

本大学院において、大学における歯学または医学の課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

歯科臨床系を志願する者については、歯科医師臨床研修を修了した者および平成29年3月修了見込みの者

6) 出願受付期間・時間

期：平成27年8月27日(木)～9月3日(木)

(窓口出願は、午前9時～午後4時。ただし、土・日曜日は除く。)

期：平成27年11月26日(木)～12月3日(木)

(窓口出願は、午前9時～午後4時。ただし、土・日曜日は除く。)

期：平成28年2月15日(月)～2月22日(月)

(窓口出願は、午前9時～午後4時。ただし、土・日曜日は除く。)

期：平成28年8月25日(木)～9月1日(木)

(窓口出願は、午前9時～午後4時。ただし、土・日曜日は除く。)

7) 出願場所

日本歯科大学新潟生命歯学部 教務部・学生部

8) 出願書類

所定の入学志願書 1部

(注) 専攻主科目は、第2希望までを志願することができる。

顔写真 1葉

(注) 脱帽上半身正面、背景なし、縦5cm、横4cm、最近3カ月以内に撮影したもの。
入学志願書の写真欄に貼付すること。

出身大学長の調査書

(本学卒業(予定)者、本学歯科医師臨床研修修了(予定)者は不要) 1部

(注) 交付先で封緘したものに限り、ただし、調査書が提出できない事情のある場合は、成績証明書を提出すること。

大学卒業(見込み)証明書

(本学卒業(予定)者、本学歯科医師臨床研修修了(予定)者は不要。

歯科基礎系を志願する者のみ提出) 1部

歯科医師臨床研修(在籍証明書)修了登録証の写し(本学歯科医師臨床研修院修了(予定)者は不要) 1部

戸籍抄本又は外国人登録済証明書(本学卒業(予定)者は不要、本学歯科医師臨床研修修了(予定)者は不要) 1部

健康診断書

(本学卒業(予定)者、本学歯科医師臨床研修修了(予定)者は不要) 1部

(注) 出願前6カ月以内に次の4つの項目について記載した医師の作成による健康診断書(様式は特に定めない)を提出すること。

(1) 視力 (2) 聴力 (3) 結核 (4) その他の疾病・異常

9) 出願方法

所定の書類に入学検定料を添えて、出願場所に提出する。

10) 入学検定料

20,000円

11) 試験科目

科目 \ 区分	I 期	II 期	III 期	IV 期
小論文（日本語又は英語）	○	○	○	○
英 語	×	×	○	×
面 接	○	○	○	○

12) 試験期日

区分	月 日 (曜)	時 間	科 目
I 期	9月8日 (火)	午前11時より	小論文
		午後2時より	面 接
II 期	12月8日 (火)	午前11時より	小論文
		午後2時より	面 接
III 期	2月26日 (金)	午前10時より	小論文・英語
		午後2時より	面 接
IV 期	9月6日 (火)	午前11時より	小論文
		午後2時より	面 接

13) 試験場

日本歯科大学新潟生命歯学部

14) 合格者発表

I 期：平成27年9月10日(木)

II 期：平成27年12月10日(木)

III 期：平成28年3月1日(火)

IV 期：平成28年9月8日(木)

午後4時 新潟生命歯学部事務室前掲示板

15) 学生納付金

項 目	金 額	備 考
入 学 料	200,000円	入学手続時のみ
授 業 料	550,000円	年 度 ご と
育英奨学基金負担金	6,500円	入学手続時のみ
学 生 総 合 保 険 料	8,000円	年 度 ご と
総 計	764,500円	入学時納入額

授業料の前・後期（275,000円ずつ）の分納を認める。

16) 入学手続

① 期 間

平成28年度4月入学者 平成28年3月1日(火)～3月10日(木)

平成28年度10月入学者 平成28年9月8日(木)～9月16日(金)

② 方 法

学費納入は、銀行振込みとする。

17) 入学時期

I期：平成28年4月入学(ただし、平成27年度Ⅳ期試験(平成27年10月入学)も同日に行う)

Ⅱ期：平成28年4月入学

Ⅲ期：平成28年4月入学

Ⅳ期：平成28年10月入学(ただし、平成29年度Ⅰ期試験(平成29年4月入学)も同日に行う)

18) その他

奨学制度

(1) 日本歯科大学奨学制度

大学院新潟生命歯学研究科の入学生で、奨学金受領希望者に対し、4月入学後に奨学生選抜試験(筆記：英語および教養)を実施し、先に行った入学試験(I、ⅡとⅢ期の小論文および面接試験)の成績を総合して評価し、上位5名以内に年間500,000円(最長4年間)の返還義務のない奨学金を与える。

(2) 育英奨学

- ・ 在学中、不幸にして保護者が死亡したために修学困難になった場合、育英奨学金を支給して、学生の経済的援助を行うことを目的とする。
- ・ 奨学金は、毎月7万円、年額84万円を支給する。
- ・ 奨学金は無償とし、返済を必要としない。

(3) 日本学生支援機構

(平成27年度入学者)

第1種(無利子) 月額 80,000円または122,000円

第2種(有利子)

月額 50,000、80,000、100,000、130,000、150,000円から選択

(4) 森田奨学生育英会(無利子)

大学院第4学年より1名。年額360,000円を一括給付。返済不要。

主たる研究内容

専攻主科目 (担当教授)	研究テーマ
硬組織粘膜比較形態学 (影山幾男 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯の人類学 2. 頭頸部の形態形成 3. 顎顔面領域の臨床解剖学
形態分析化学 (吉江紀夫 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 味覚器の比較組織学 2. 味覚伝達の形態解析 3. 味覚受容の形態解析
咀嚼分泌神経学 (岩崎信一 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 咀嚼運動・唾液分泌の中樞調節機構の研究 2. 口腔内感覚情報の中樞伝達機構の研究 3. 口腔機能の発生と進化
唾液唾液腺機能学	<ol style="list-style-type: none"> 1. 唾液の分泌機構 2. モデル動物における唾液および唾液腺の病態生化学的解析
口腔感染免疫学 (葛城啓彰 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯周病原菌に対する宿主炎症・免疫反応の解析 2. 歯周病原菌および歯肉関連細胞のアミノペプチダーゼの研究 3. TLRと自然免疫応答機序の解析
口腔環境保健学 (小松崎 明 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域歯科保健活動の効果的実施方法の開発及び評価に関する研究 2. 地域歯科保健の基盤となるデータの構築に関する研究 3. レーザーを用いた咀嚼機能評価法の開発及びその応用に関する研究
口腔材料開発工学 (宮川行男 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 磁性コンポジットレジンの開発研究 2. ジルコニアを使用した修復に関する研究 3. 歯科材料の腐食・変色・摩耗に関する研究
機能性咬合治療学 (小出 馨 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 咬合再構成における構成基準に関する研究 2. 種々の条件が顎頭安定性に及ぼす影響に関する研究 3. チェアサイド顎口腔機能検査法の開発研究
機能性咬合治療学 (渡邊文彦 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. インプラント材料と骨増生材料の評価と開発研究 2. 歯の切削と切削機器に関する研究 3. 歯科修復材料のねじり強度に関する研究
放射線定量診断学 (土持 眞 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔癌診断放射性医薬品開発のための基礎的研究 2. 小型γカメラの開発と臨床応用についての研究 3. 口腔扁平上皮癌の遺伝子治療についての研究

専攻主科目 (担当教授)	研 究 テ ー マ
病態組織機構学 (岡田康男 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔癌の成因・増殖・浸潤・転移・診断・治療について網羅的研究 2. 歯原性嚢胞上皮の腫瘍性性格獲得についての研究 3. 唾液腺癌の悪性度・脈管新生・転移についての研究
硬組織唾液腺薬物反応学 (仲村健二郎 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 唾液腺の分泌機構に関する研究 2. う蝕抑制物質の開発研究 3. 副腎髄質カテコールアミン分泌機構
口腔全身機能管理学 (佐野公人 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 局所麻酔薬の局在性に関する研究 2. 精神鎮静法の鎮静の質に関する研究 3. 先取り除痛 (preemptive analgesia) に関する研究
硬組織機能治療学 (五十嵐 勝 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯髄と根尖歯周組織の創傷治癒に関する研究 2. 根管の機械的・化学的拡大形成に関する研究 3. 歯髄と根尖性歯周組織の疾患に関連する細胞の生物特性に関する研究
硬組織機能治療学 (新海航一 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯科修復材料の歯質接着に関する研究 2. 根面齲蝕の予防と進行抑制に関する研究 3. 石灰化促進機能を有する歯科接着材料の開発研究
歯周機能治療学 (佐藤 聡 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歯周組織の再生に関する研究 2. 歯周組織の臨床的検査の客観的解析手段に関する研究 3. 歯周疾患と全身疾患との相互関連に関する研究
小児口腔行動科学 (関本恒夫 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔疾患発生メカニズムに関する研究 2. 歯の萌出に関わる因子に関する研究 3. 唾液タンパク質の齲蝕予防に関する研究
咬合形態機能矯正学 (遠藤敏哉 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 矯正治療のバイオメカニクス 2. 不正咬合の早期治療 3. 矯正用接着剤の特性
顎口腔全身関連治療学 (田中 彰 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口腔癌に対する化学療法感受性判定に関する研究 2. 唾液腺・神経・歯の再生に関する基礎的研究 3. 口腔カンジダ症・口腔粘膜炎に関する基礎的ならびに臨床的研究
全身関連臨床検査学 (大越章吾 教授)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 臨床検査からみた口腔疾患と内科疾患との相互関連に関する研究 2. 睡眠時無呼吸症候群が脂肪肝に及ぼす影響に関する研究 3. 歯髄細胞の分化に関する研究